

子どもたちが夏休みに入り、講座やイベントは子どもたちの笑顔であふれています。「中高生サイエンスキャリアプログラム」「子ども科学探検隊」とも、充実した科学体験内容に参加者から好評を得ております。また、8月5日に「青少年のための科学の祭典神奈川大会」が行われ、1029名の来館者に楽しい科学体験をお持ち帰りいただきました。

改めて、協議会の会員の皆様のご支援・ご協力に感謝申し上げます。

子ども科学探検隊

子ども科学探検隊Aコース

相模原市立博物館

7月24日(火)、相模原市立博物館に探検に行ってきました。身近な自然観察、天文台の見学を行いました



植物観察ビンゴを行いながら、植物についての学習を行った。



設置されている望遠鏡の見学。曇り空だったため、観測できなかったが、実際に望遠鏡を操作してみせてもらった。

<参加者の感想>天体望遠鏡がすごく大きかった。屋根が回ったとき自分が回っているように感じた / 植物にはいろいろな性質があることをよく学べた / 日本には世界最大の一般用の望遠鏡や鏡一枚の望遠鏡があることある事を知って、日本はすごいと思った / あんなにたくさんの種類の植物があって、植物それぞれに個性があつておもしろかった。

子ども科学探検隊Bコース

海洋研究開発機構 横浜研究所

8月9日(木)、独立行政法人海洋研究開発機構横浜研究所を探検しました。まず、JAMSTEC(海洋研究開発機構)の概要説明を受けた後、スーパーコンピュータ「ちきゅうシミュレータ」を見学しました。昼食後、ロープワークや水圧実験に熱心に取組んでいました。



スーパーコンピュータの部屋は寒くて少し凍えました。



いざという時に立つロープワーク。楽しかった。



未来の天気や地球の温暖化のシミュレーション。



カップめんの容器に圧力をかけるとちぎんでしまいました。驚きです。

<参加者の感想> 深海の水圧のことや地震はなぜ起こるのか等とてもわかりやすい説明で勉強になりました / ちきゅうシミュレータでスーパーコンピュータの素晴らしさを感じました /

子ども科学探検隊Cコース

藤沢市湘南台文化センター こども館

7月26日(木)、湘南台文化センターこども館の探検に出かけました。こども館の展示ホール、宇宙劇場やプラネタリウム番組を見学した後、ワークショップ「風鈴をつくろう」を体験しました。



普段見ることができない調光、音響の調整室の見学のほか、楽屋、奈落、迫り上がり体験をすることができました。



展示室の見学 体験



プラネタリウムの機械や操作等の見学とプラネタリウム解説員からのお話を聞きました。



風鈴作り・・・とってもおもしろかった

<参加者の感想> プラネタリウムの星がとてもきれいでした / プラネタリウムを見て、宇宙にはとてもたくさん数え切れないくらいの数の星があることを学びました / 星のことが好きになりました / 満天の星空、私たちは電気の便利さのために、こんなきれいな星を失ってしまったんだなと思いました / 舞台が跳ね上がったたり下がったり、びっくりすることがたくさんありました /

子ども科学探検隊特別コース 宇宙航空研究開発機構 (JAXA)

8月2日(木)、隊員と保護者合わせて103名がJAXAの探検に行きました。JAXAの展示室や研究施設を見学し、「太陽系と遠くの宇宙の話」や「ロケットと宇宙ステーションの話」を聴きました。



展示室の見学：「はやぶさ」の模型



ロケットと宇宙ステーションの話



講義 太陽系と遠くの宇宙の話



ロケット見学

<参加者の感想> 宇宙のおもしろさやすごさが分かりました / 本物のロケットにさわるととてもうれしかった / 普段入れないところを見学できてよかった / おもしろい先生だったので分かりやすかった / 宇宙や月のことなどが分かってスッキリした / ロケットの作り方から打ち上げて帰ってくるまでを勉強できてとても楽しくておもしろかった /

中高生サイエンスキャリアプログラム

<7月22日(日) 神奈川大学>

レゴマインドストームを組み立てた後テスト走行を行いました。また、宇宙エレベーターの現状と課題についてのお話を聞いた後実演を見学しました。



宇宙エレベーターの
講義(上)
宇宙エレベーターの
実演見学(右)



レゴマインドストームを組み立てています(上)
施設も見学しました(下)



<参加者の感想> 最初はそんなものを作るのは無理だと感じたが、どんどん組み立てていくうちに、どうすれば安定するか、どうしたら・・・という課題が出てきて大変だった。しかし、上手くパーツを組み合わせ配置を変えることで解消でき嬉しかった / 何組もある中、LEGOの形が同じ班はなく、オリジナリティが出ていて楽しかった /

<7月25日(水) 青山学院大学理工学部>

マインドストームによるロボット工作とプログラミング、タイムトライアルを行いました。



タイムトライアル

自分達で組み立てたプログラムでロボットが動いたときの感動!

<参加者の感想> 自立歩行可能な人間型ロボットを製作している人は、この何十倍も苦労しているのだろう / 光センサで色を見分ける時でも、色を全て数字のデータに変換し、レゴに情報を転送していたことで、色でも何でも数字に置き換えることができることが印象的だった /



< 8月1日（水）（独）宇宙航空研究開発機構 >

JAXAの展示室や研究施設を見学し、「太陽系と遠くの宇宙の話」や「ロケットと宇宙ステーションの話」を聴きました。



説明が分りやすくおもしろかった



やっぱり実物を前にすると圧倒させられます

< 参加者の感想 > 日本が初めてロケットを飛ばそうとした話が一番印象に残った / 天文学にとっても興味を持つことができた。研究者達の苦勞の一端を知ることができた / すごく小さなロケットが今の科学につながっている。日本の技術、努力に改めて感心した /



< 8月3日（金）横須賀市自然・人文博物館附属天神島臨海自然教育園 >

神奈川県指定名勝・天然記念物であり、景観に優れ、自然豊かな天神島で、海岸動物、海藻・海草、海浜昆虫、海浜植物、地層などを観察しました。



午後は地層の節理（下）、水から離れたところに住む昆虫を観察しました。



午前には磯に住む生物の観察



< 参加者の感想 > 海に行ってみて見た事のない生物に触れたり、質問したことは全部教えてくださってとても楽しく勉強になりました / 陸上の植物と海辺の植物の違いを知ることができた / 海辺の生き物の多さにびっくりしました。自然保護は重要だと感じました /

2012 青少年のための科学の祭典 神奈川大会

今年度は21の団体等から出展があり、自然の不思議な現象、科学工作、楽しい実験ショーで楽しんでもらいました。

< ご出展いただいた協議会員のみなさま >

団体名	出展内容
日本アイ・ピー・エム (株) Eweek ボランティア チーム	TryScience 探査機を宇宙に送ろう
県立生命の星 地球博物館、箱根ジオパーク推進協議会	箱根火山の溶岩を磨こう
(財)神奈川科学技術アカデミー (KAST)	青少年センターで化石掘り! ? ~石を割って、木の葉や昆虫の化石を見つけよう~
NPO法人おもしろ科学たんけん工房	おもしろ科学ひろば
富士フイルム (株) 神奈川工場	あっと驚く「カラー写真」を作ってみよう!
かわさきアトム工房	アトム工房おもちゃ箱
東芝科学館	サイエンスマジックショー
(独)宇宙航空研究開発機構 (JAXA)	ロボットアームをつくろう!
紅葉ヶ丘無線クラブ	無線を体験してみよう!
(独)水産総合研究センター	煮干しから耳石 (じせき) をとりだしてみよう
関東学院大学工学部社会環境システム学科	液状化に負けない地盤をつくろう!

①TryScience: 探査機を宇宙に送ろう

— 日本アイ・ピー・エム(株) Eweek ボランティア・チーム



②箱根火山の溶岩を磨こう

— 箱根ジオパーク推進協議会 および 県立生命の星・地球博物館



③エネルギーサイエンス — 平塚市立金旭中学校 科学部



④すうがく・アラカルト～フラレンボールを作ろう！／おもしろ数学パズル～

— 三浦学苑高校 科学部(サイエンスエッジ)



⑤待ち受けは宝石で！！ — 県立相模原青陵高校 地球惑星科学部



⑥青少年センターで化石掘り！？～石を割って、木の葉や昆虫の化石を見つけよう～

(財)神奈川科学技術アカデミー(KAST)



⑦おもしろ科学ひろば — NPO 法人 おもしろ科学たんけん工房



⑧かんたんピンホールカメラを作ろう — ほんままさこ



⑨あっと驚く「カラー写真」を作ってみよう！ — 富士フイルム(株) 神奈川工場



⑩自然エネルギーを利用して地球温暖化を救う

— NPO 法人 太陽光発電所ネットワーク 神奈川地域交流会



⑪とばせ！！ほくらの飛行機

ー 横浜市立横浜サイエンスフロンティア高校 航空宇宙工学部



⑫くるくるレインボー — 猪間 進



⑬アトム工房おもちゃ箱 — かわさきアトム工房



⑭サイエンスマジックショー — 東芝科学館



⑮ロボットアームをつくろう！ - (独)宇宙航空研究開発機構



⑯無線を体験してみよう！

- 紅葉ヶ丘無線クラブ(旧・県立青少年センターアマチュア無線クラブ)



⑰コピー機になってみよう！ - (株)リコー CSR室



⑱熱闘！紙バトラー／激走！紙レーザー - (株)リコー CSR室



⑱ 煮干しから耳石（じせき）をとりだしてみよう — (独)水産総合研究センター



⑳ 液状化に負けない地盤をつくろう！ — 関東学院大学工学部 社会環境システム学科



㉑ 【実験ショー】 明かりをしらべよう！ / 風であそぼう！ — 網倉 聖子



< 来場者の感想 > このような機会を作って頂けるととても助かります。親も子どもと一緒に楽しめるので、こういう機会をもっと増やしてほしいです / 「科学」を身近に感じられてとても楽しめました。同様の企画にまた参加したいです。出展ならびに関係者の皆様ありがとうございました / 各ブースでの細かい準備や配慮ありがとうございました / 来年は電気自動車に乗りたいです / いろんなブースから興味のあるものを選んでよかったです / 専門の方からお話が聞けてよかったです / いろんな年齢の人が楽しめてよいと思います /

事務局より

今年も暑い夏でしたが、おかげさまで夏休み中の講座やイベントを無事終えることができました。改めて、協議会会員の皆様に御礼申し上げます。今号と次号で夏休み中の講座、イベントをご報告します。

〔 問い合わせ先 神奈川県青少年科学体験活動推進協議会事務局 TEL 045-263-4470 〕